



2004年06月24日

フォルクスワーゲン ルポ GTI カップジャパン 2004第3戦(筑波)リザルト

フォルクスワーゲン グループ ジャパン 株式会社(代表取締役社長:梅野 勉)がサポートする、JAF(日本自動車連盟)公認ナンバー付きワンメイクレース、“フォルクスワーゲン ルポ GTI カップジャパン 2004”(以下:LCJ)の第3戦が、6月20日(日)筑波サーキット(所在地:茨城県結城郡)にて開催されました。

LCJは、フォルクスワーゲン グループ ジャパンが進める若々しく革新的かつダイナミックなブランドを目指す「ブランドの革新」をモータースポーツフィールドからも発信していくことを目的としております。

LCJは2カテゴリー制(参加者のレース経験により初心者向けの「クラブマン」と、上級者の「エキスパート」)で実施。当日は台風の接近を感じさせる強い風と、時折見せる強い日差しの下、1周2.045kmの筑波サーキットを15ラップする約30kmのレースとして15台のエントラントによって競われました。

「エキスパート」クラス第1戦、2戦のチャンピオンである壺林選手は、筑波においても他を寄せ付けぬ安定した走りを披露。開幕以来3戦連続となるポールトゥーウインを決め優勝を飾りました。

また、「クラブマン」クラスでは、初戦クラストップの中村選手が、「エキスパート」クラスのエントラント達と同等の走りを披露、総合3位に入る好走を見せ今シリーズ2度目のクラス優勝を飾りました。尚、決勝中のベストラップタイムは壺林選手の1'12"755でした。

今回のレースは、13周目の最終コーナーでの多重クラッシュによる赤旗中断により、大会特別規則書に則り12周でレース終了となりました。

続く第4戦は、TIサーキット英田(岡山県英田郡)にて、7月25日(日:予選・決勝)に開催されます。

第3戦:決勝正式結果(12周にて終了)

決勝	クラス/予選	ゼッケン	ドライバー/車名	所用時間	決勝	クラス/予選	ゼッケン	ドライバー/車名	所用時間
1	Ex-1	55	壺林貴也 Team DUO Lupo	14'42"359	6	Cl-6	44	阿野安雄 ソープボックスルポGTI	15'02"500
2	Ex-2	1	増淵栄男 i-MAGIC RACING	14'49"584	7	Cl-8	99	大谷達也 チョロQレーシングCGルポ	15'02"975
3	Cl-1	27	中村剛 オートブレインレーシング ルポ	14'50"139	8	Cl-11	00	Martin Biswurm VW Lupo GTI	15'07"319
4	Cl-2	29	岩本匡史 Castrol Lupo GTI	14'54"873	9	Cl-7	14	三宅康朗 Tipo-RT-Lupo	15'08"049
5	Cl-4	66	丸山徹 I-TEC&MANIACSルポ	14'57"224	10	Cl-5	5	倉持彰彦 エムワンスポーツLupo GTI	15'09"977

VGJインターネット ホームページでは、ルポ GTI カップ専用のアイコンがシリーズ期間中表示され、いつでも簡単にレース情報などをご覧頂くことが出来ます。<http://www.volkswagen.co.jp>

VOLKSWAGEN **Racing****ADVAN****Castrol****CRUZ****SACHS****CHORO Q****Lufthansa****JTB****HEAD**
twentyfour seven**COX****NPSM**
NEW PACIFIC SPORTS MARKETING INC.

Volkswagen Tokyo

Volkswagen Japan